保保発 0129 第１号
令和６年１月 29 日

公益社団法人　日本産婦人科医会　会長　殿

厚生労働省保険局保険課長
（　公　印　省　略　）

分娩取扱施設の特色・サービス・平均費用等の情報提供を行う
「分娩取扱施設情報提供ウェブサイト」（仮称）の試験運用の実施について

平素より厚生労働行政に御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

公的医療保険制度における出産育児一時金の支給額の引き上げと併せて、出産費用の「見える化」を進めるため、厚生労働省において、分娩取扱施設ごとの出産費用の状況だけでなく、その分娩取扱施設の特色やサービスの内容なども併せて情報提供を行う「分娩取扱施設情報提供ウェブサイト」（仮称。以下「本ウェブサイト」という。）の本年春の開設に向けた準備を進めているところです。

本ウェブサイトに係る調査票への回答依頼及び出産育児一時金の直接支払制度専用請求書のデータ利用等については、「分娩取扱施設の特色・サービス・平均費用等の情報提供を行う「分娩取扱施設情報提供ウェブサイト」（仮称）の開設について（依頼）」（令和５年 11 月１日保保発 1101 第２号厚生労働省保険局保険課長通知）等にて周知等をお願いしたところであり、多大な御協力に御礼申し上げます。

本年１月 29 日より、各分娩取扱施設から提供いただいた情報について、各分娩取扱施設や関係団体等の限られた方のみに本ウェブサイトの試験運用ページの URL をご案内し、ウェブサイトの動作や掲載内容の確認を行う試験運用を実施いたしますので、貴団体におかれましては、下記の内容について御了知いただくとともに、会員、関係者等に対し周知等いただきますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

記

１．試験運用の実施について

・趣旨：分娩取扱施設から提供いただいた情報について、ウェブサイトの動作や掲載内容の確認を行うもの
・期間：2024 年１月 29 日～2024 年２月９日
・URL　：https://www.mhlw.go.jp/shussan/index.html
・対象：分娩取扱施設（未回答・不同意先も含む）、関係団体等の限られた方

２．御対応いただきたい内容

・　試験運用ページ全体における掲載内容を確認いただき、全体の構成や記載等に対する御意見がある場合は、試験運用ページ内に設置されたアンケートフォームから２月９日までに御意見をお寄せください。なお、仕様上の制限や、本ウェブサイトの趣旨・目的に鑑み反映できない場合もございますのでご了承ください。
・　個々の分娩取扱施設に関する掲載情報の修正については、別途、本年春から実施する本格運用に先だち、具体的なお手続きをご案内させていただく予定です。

３．留意事項

・　掲載内容のうち平均入院日数・出産費用等の平均額等の費用等に関する情報については、試験運用では全ての分娩取扱施設に一律のサンプルデータを表示しております。

　本年春から実施する本格運用においては、それぞれの分娩取扱施設における実際のデータ（2023 年 10 月～12 月の平均値。出産育児一時金の直接支払制度の利用の際に提出される専用請求書のデータから機械的に算出したもの。直接支払制度を利用していない場合は、個別に提出いただいた様式を元に算出。）を掲載します。

　なお、本格運用で掲載する 2023 年 10 月～12 月のデータについては、別途、本格運用の前に各分娩取扱施設にご確認いただく予定です。

・　試験運用は非公開となりますので、URL を対象の方以外も閲覧できる場所（ウェブサイト・SNS 等）に掲載することはお控えくださいますよう、お願いします。

・　調査票にメールアドレスをご回答いただいた分娩取扱施設については、メールにて事務局（出産費用の見える化にかかる実態調査業務　分娩取扱施設情報提供ウェブサイト（仮称）への意向調査等調査事務局　PwC コンサルティング合同会社、送信元アドレス：jp_cons_cons_childbirth_costs@pwc.com）より試験運用をご案内いたします。